

平成22年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成23年6月  
株式会社日本政策金融公庫

1. 随意契約見直し計画と平成22年度に締結した契約の状況

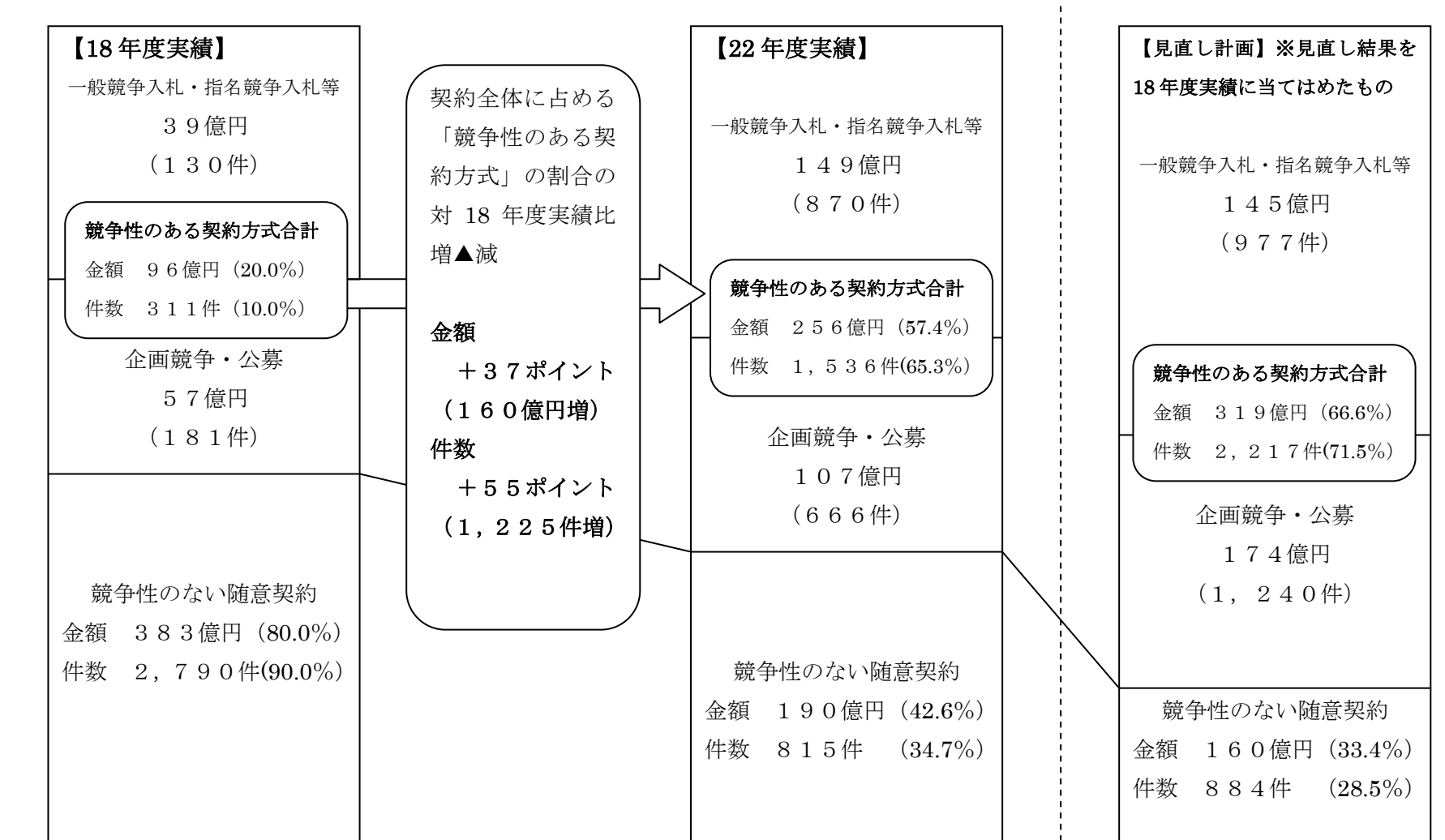
(単位：件、億円)

	平成18年度		平成22年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(4.2%) 130	(8.1%) 39	(37.0%) 870	(33.4%) 149	(669.2%) 740	(382.1%) 110	(31.5%) 977	(30.3%) 145
企画競争・公募	(5.8%) 181	(11.9%) 57	(28.3%) 666	(24.0%) 107	(368.0%) 485	(187.7%) 50	(40.0%) 1,240	(36.3%) 174
競争性のある契約(小計)	(10.0%) 311	(20.0%) 96	(65.3%) 1,536	(57.4%) 256	(493.9%) 1,225	(266.7%) 160	(71.5%) 2,217	(66.6%) 319
競争性のない随意契約	(90.0%) 2,790	(80.0%) 383	(34.7%) 815	(42.6%) 190	(29.2%) △1,975	(49.6%) △193	(28.5%) 884	(33.4%) 160
合計	(100%) 3,101	(100%) 479	(100%) 2,351	(100%) 446	(75.8%) △750	(93.1%) △33	(100%) 3,101	(100%) 479

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の( )書きは、平成22年度の対平成18年度伸率である。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 22 年度に締結した契約の状況



(注) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

2. 平成 22 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

- ① 一般競争入札へ移行
  - (ア) 店舗機械警備業務委託契約 1.7 億円
  - (イ) 基幹システム用プリンター賃貸借契約 0.1 億円
  - (ウ) 役員等の諸外国高官等との面談に係る通訳業務委託 0.1 億円
- ② 指名競争入札へ移行
  - なし
- ③ 企画競争へ移行
  - なし
- ④ 公募へ移行
  - 受託業務ネットワークシステム保守契約 2.7 億円

3. (参考) 契約形態別応札者数 (平成 22 年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公 募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	786	90.3%	—	0.0%	23	40.4%	548	90.0%
1 者以下	84	9.7%	—	0.0%	34	59.6%	61	10.0%
合 計	870	100.0%	—	0.0%	57	100.0%	609	100.0%